

クリーン ウォーター プロジェクト完成報告

インドネシア バンドンロータリークラブとジェレコン地区に水道設備と衛生設備を住民と協力して建設しました

このプロジェクトは国際ロータリー 2790 地区の 9 期世界平和フェローのスポンサークラブであったバンドンロータリークラブと日本のカウンセラークラブであった市原中央ロータリークラブのグローバル補助金を使った「水と衛生」を目的としたプロジェクトです。

写真 1



地域住民とトイレ設備

プロジェクト概要は川の水、地下水が汚染されたジェレコン地区 5 か所に山の湧水を貯水し、2 Km離れた住宅地まで水道配管を行い各家庭に配水を行います。

この設備により約 8200 人の住民が洗濯、トイレなどに使用できる水を受益します。2014 年 3 月のグローバル補助金申請し

2014 年 10 月からプロジェクト開始し 2015 年 6 月 7 日完成式を迎えることができました。

日本からは市原中央ロータリークラブ会長 武田勲と会長エレクト 守屋 謙一郎が現地で行われた完成式に出席しました。2790 地区宇佐見ガバナは国際大会で出席できなかったのでメッセージを頂き代理スピーチを行いました。



写真 2

3410 地区 Gani ガバナと市原中央 R C 武田会長

現地では現地住民約 100 名、3410 地区 Gani ガバナとバンドンロータリークラブ HIDAYAT 会長をはじめ 30 名のロータリアンが参加しました。

今回のプロジェクトによりインドネシアと日本の友好関係が深まりました。

今後は、今回のプロジェクトが維持継続するようモニタリングを行うと同時に、新たなプロジェクトを開発していきます。